

日本分析化学会九州支部 支部ニュース

第22号 2010年6月

九州支部ウェブサイト

http://www.jsac.or.jp/~jsac_kyushu/

2010年度 日本分析化学会九州支部
〒 814-0180 福岡市城南区七隈8-19-1
福岡大学 理学部 化学科

支部活動報告

❖ 2010年度 第1回常任幹事会 ❖

2010年6月26日、福岡大学文系センター低層棟において日本分析化学会九州支部第1回常任幹事会が開催されました。議事録については準備ができ次第、「新しい」支部ウェブサイトに掲載いたしますのでご覧下さい。

❖ 第23回九州分析化学若手の会 春の講演会 ❖

主催：九州分析化学若手の会、日本化学会九州支部
世話人：福岡女子大学 石川洋哉

2010年5月22日、福岡女子大学附属図書館視聴覚室において、第23回九州分析化学若手の会春の講演会が開催されました。山口支部長の挨拶により開始し、3名の若手の先生方にご講演をいただきました。次に、特別講演として井上豪先生からタンパク質の結晶化法の技術開発に関する大型プロジェクトを題材に、「異分野連携の重要性とそのおもしろさ」についてご講演いただきました。講演終了後、次期（第24回）世話人である宗伸明先生（九大院工）から予告があり、引き続いて情報交換会を催しました。講演会には111名、講演会に引き続き行われた情報交換会にも20名以上の参加者がありました。

吉田秀幸（福岡大学薬学部）「蛍光分子間相互作用を利用する生体成分の高選択的分析」

（座長：九大院薬・浜瀬健司）

神崎 亮（鹿児島大学大学院理工学研究科）

「酸・塩基の昔と今」

（座長：福岡大理・栗崎 敏）

内村智博（九州大学大学院工学研究院）

「レーザーを用いる環境・細胞計測」

（座長：九大院工・宗 伸明）

特別講演 井上 豪（大阪大学大学院理工学研究科）

「異分野連携による新技術の創成」

（座長：九大院農・井倉則之）

❖ 2010年度九州分析化学会賞 ❖

選考委員会による審査の結果、以下の通り、九州大学工学部の今任先生が2010年度九州分析化学会賞の受賞者に決定いたしました。今任先生には今後とも、九州支部の発展のためにご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今任 稔彦（九州大学工学研究院応用化学部門・教授）

「流れ系を用いる化学・バイオセンサの高機能化に関する研究」

（敬称略）

❖ 2010年度九州分析化学奨励賞 ❖

選考委員会による審査の結果、2010年度九州分析化学奨励賞受賞候補者の受賞者は以下の3名に決定いたしました。おめでとうございます。受賞者の皆さまには今後の発展と共に、分析化学会および九州支部への貢献を期待いたします。また、本奨励賞について、次年度以降も会員の皆様からの積極的な応募をお願いいたします。

戸井田 力（九州大学大学院システム生命科学府システム生命科学専攻・博士後期課程3年）

「リン酸化酵素活性の計測プローブおよび、癌細胞の特異的イメージング技術の開発」

牧 知治（九州大学大学院工学 化学システム工学専攻・博士後期課程1年）

「ペリレン骨核を基盤としたヒドロキシラジカル計測用蛍光プローブの開発」

三次 百合香（九州大学大学院薬学府 生体分析化学分野・博士後期課程1年）

「D-セリンおよびD-アラニンの二次元 HPLC 同時分析法開発と哺乳類体内含有量制御機構の解析」

（敬称略・順不同）

行事案内

❖ 第47回 化学関連支部合同九州大会 ❖

共催：(社)日本分析化学会九州支部ほか7化学関連支部

期日：2010年7月10日(土) 9:00~16:30

会場：北九州国際会議場

プログラム (分析化学分野のみ)

依頼講演(9:40-10:10)(日本分析化学会九州支部推薦)「光学異性体を区別するアミノ酸次世代分析装置の開発と医療展開」瀨瀬健司(九大院薬)

ポスターセッション(11:20-12:20、開始10分前より掲示)3_2.001~3_2.058まで計58件

外国人研究者交流ポスター(12:30-13:30)

他のセッション等についての詳細は、大会ホームページ(<http://post.cstf.kyushu-u.ac.jp/~godo46/>)をご覧ください

参加登録費・参加費は無料。発表登録料として、ポスター発表1件につき2,500円(予稿集1冊含む)を当日受付にて徴収いたします。発表者以外の参加者には、予稿集を1,500円で当日販売します。

懇親会：17:00(予定)より、北九州国際会議場レストラン「ラ・プラージュ」にて

会費：一般4,000円、学生1,500円(当日徴収)。ポスター賞受賞者は招待します

問合先：第47回化学関連支部合同九州大会

実行委員会 代表世話人 新藤 充

(E-mail: qsibutcf@chem.kyushu-univ.jp ,

Tel&Fax: 092-642-3574)



❖ 第28回 九州分析化学若手の会 夏季セミナー ❖

主催：九州分析化学若手の会・日本分析化学会九州支部

協賛：財団法人 日学科学技術振興記念財団

期日：2010年7月30日(金)・31日(土)

会場：雲仙みかどホテル本館 (〒859-1501 長崎県南島原市深江町甲 5292-2(TEL: 0957-72-5420 ,

URL: <http://www.unzen-mikado.net/>)

内容：分析化学に関する若手研究者間の勉強会、講演

7月30日(金)

- ・受賞講演：平成22年度九州分析化学奨励賞受賞者
- ・ポスター発表：(優秀ポスター発表者には九州分析化学若手賞が授与されます)
- ・情報・意見交換会

7月31日(土)

- ・招待講演1：上江洲一也(北九州市大・国際環境工)
「フッ素選択性 Zr(IV)表面担持樹脂の開発」
- ・招待講演2：
(佐賀県窯業技術センター・副所長)一ノ瀬弘道
「ペルオキシチタン系光触媒の開発から応用まで」
- ・総会

申込締切 6月30日(水)

要旨締切 7月5日(月)。作成・送付方法はHPをご覧ください。

申込・問合先 〒840-8502 佐賀市本庄町1番地
佐賀大学大学院工学系研究科循環物質化学専攻 大渡啓介
(TEL/FAX: 0952-28-8669 ,

E-mail: ohatok@cc.saga-u.ac.jp)

6月26日時点でまだ少し余裕があるとのことでしたので、申込締切に間に合わなかった方も大渡先生に問い合わせしてみてください。

❖ 第51回 分析化学講習会 ❖

主催 (社)日本分析化学会九州支部

共催 福岡市,九州大学学術研究都市推進機構,日本化学会九州支部,電気化学会九州支部,日本薬学会九州支部,日本食品科学工学会西日本支部,日本農芸化学会西日本支部,日本栄養・食糧学会九州・沖縄支部,日本臨床化学会九州支部,日本水環境学会九州支部,福岡県環境計量証明事業協会

期日:2010年8月4日(水)~6日(金)

会場:九州大学伊都キャンパス・福岡市産学連携交流センター(九大学研都市駅から講習会会場まで無料送迎バスを運行します)

講義:8月4日,9:30~17:00,福岡市産学連携交流センター 交流ホール

1. ガスクロマトグラフィー(九大院農)下田満哉
2. 高速液体クロマトグラフィー
(九大院薬)浜瀬健司
3. 原子・分子スペクトル分析法
(九大院理)吉村和久(九環協)天日美薫

実習:8月5日・6日,9:30~16:30,九州大学伊都キャンパス EN/41 棟 101号室・102号室,九州大学中央分析センター(各日1コース,2日間で計2コースを選択)

1. ガスクロマトグラフィー(GC)
(九大院農)下田満哉・井倉則之

基礎コース【EN/41 棟 102号室】

A.化合物の同定(保持指標,マススペクトルの利用),
B.定量分析(内標準法),C.試料導入法(スプリット・スプリットレス法),D.固相マイクロ抽出法(SPME法)

応用コース【EN/41 棟 102号室】

E.香気成分のカラム濃縮(実試料),F.揮発性成分の固相マイクロ抽出法(実試料),G.GC-MSによる香気成分の分析(EおよびFの試料),H.残留農薬分析の概要説明およびデータ解析

2. 高速液体クロマトグラフィー(HPLC)
(九大院薬)浜瀬健司(福大薬)轟木堅一郎

基礎コース【EN/41 棟 101号室】

A.HPLCの基礎(逆相HPLC・UV検出;分離の最適化),B.逆相HPLC(電気化学検出,円二色性検出,蛍光検出),C.ゲル浸透・配位子交換クロマトグラフ

イー(示差屈折検出),D.陰イオン交換クロマトグラフィー(電気伝導度検出)

応用コース【EN/41 棟 101号室】

E.三次元検出,固相抽出による試料の前処理,F.超高速・高分離によるハイスループット分析法

3. 原子・分子スペクトル分析法(AAS)
(九大院理)吉村和久・栗崎弘輔(九環協)天日美薫
基礎コース【EN/41 棟 102号室】

A.微量金属成分分析のための基礎,B.フレイム原子吸光法における化学干渉とその除去,C.水素化物発生-石英炉原子吸光法(ヒ素の酸化数別定量),D.吸光光度法(鉄の酸化数別定量)

応用コース【EN/41 棟 102号室,九州大学中央分析センター】

E.実試料の前処理とICP-MSによる微量金属元素分析

参加費:主催・共催会員 30,000円,会員外 40,000円,学生 10,000円(テキスト代,ランチョンセミナー,情報交換会の費用を含みます)

申込方法

申込の件名を“第51回分析化学講習会申込”として,以下の項目()を明記し,E-mailまたはFAXでお申し込み下さい。当方から受付番号をお知らせしますので,参加費を下記口座にお振込み下さい。その際,振込み人氏名の前に受付番号を必ず記入して下さい。

受講者氏名, 所属, 連絡先(郵便番号,住所,TEL,FAX,E-mail), 第1,第2希望の実習コースの組み合わせ(GC基礎,GC応用,HPLC基礎,HPLC応用,AAS基礎,AAS応用の6コースから2コースを選択;応用コースは経験者に限定), 応用コースを選択される方は該当する分析法の実務経験年数, 所属学会(協会を含む)

申込締切7月15日(木)

口座 第51回分析化学講習会

福岡銀行 県庁内支店 普通 1134279

申込先 第51回分析化学講習会事務局

E-mail:bunkou51@phar.kyushu-u.ac.jp

FAX:092-642-6598

問合先:〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1

九州大学大学院薬学研究院生体分析化学分野
浜瀬健司(TEL:092-642-6598)

E-mail:bunkou51@phar.kyushu-u.ac.jp

❖ 東京コンファレンス 2010 ❖

学会と工業会が協調する新しいオフィシャルイベント

会場：幕張メッセ国際会議場

会期：2010年9月1日(水)～3日(金)

主催：(社)日本分析化学会、(社)日本分析機器工業会

9月1日(水): Plenary Lecture、分析入門者用講座、講習会

9月2日(木): フラッシュプレゼンテーション&ポスターセッション、分析技術者講座、分析入門者用講座、分析初級者用講座

9月3日(金): 講習会、分析技術者講座、分析若手研究者企画、講習会

問合先：〒141-0031 東京品川区西五反田 1-26-2
五反田サンハイツ 304号 東京コンファレンス
2010事務局

電話：03-3490-3351, FAX：03-3490-3572

E-mail：tokyoconf@jsac.or.jp

http://www.jsac.or.jp/~tokyoconf/



関連して Separation Sciences 2010 および分析展
2010 が開催されます。

Separation Sciences 2010

(安全安心と快適を支える分離と検出の科学)

主催：(社)日本分析化学会 液体クロマトグラフィー・
ガスクロマトグラフィー・フローインジェクション分
析・イオンクロマトグラフィー 各研究懇談会

後援：(社)日本分析機器工業会

期日：2010年8月31日(火)・9月1日(水)

会場：幕張メッセ国際会議場コンベンションホールB

http://www.jsac.or.jp/~gc/SS2010/SS2010.html

分析展 2010・科学機器展 2010

主催：社団法人日本分析機器工業会 / 日本科学機器
団体連合会

会期：2010年9月1日(水)～3日(金)

会場：幕張メッセ国際展示場

入場無料

お問い合わせ：分析展 2010 / 科学機器展 2010 合同
展委員会

(社)日本分析機器工業会内 担当：小川

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 1-10-1 サクラビル 3F

TEL：03-3292-0642 FAX：03-3292-7157

E-mail：webmaster@jaima.or.jp

http://www.jaimasis.jp/2010/index.html

❖ 日本分析化学会第59年会 ❖

期日：2010年9月15日(水)～17日(金)

会場：東北大学 川内北キャンパス(仙台市青葉区川内41)

9月15日：一般講演(口頭)、一般講演(ポスター)、
若手講演(ポスター)、テクノレビュー講演(口頭)、
受賞講演、研究懇談会講演、特別シンポジウム、
ミキサー

9月16日：一般講演(口頭)、一般講演(ポスター)、
テクノレビュー講演(口頭)、特別シンポジウム、
学会賞等授賞式、受賞講演、懇親会

9月17日：一般講演(口頭)、一般講演(ポスター)、
テクノレビュー講演(口頭)、受賞講演、特別シ
ンポジウム

特別シンポジウム：

- ・マイクロ化学系を用いるイオン種の分離系とその
溶液系の挙動解明への適用
- ・モノリス型分離媒体の現状と将来：開発者側から
見たニーズ展望
- ・オミクス計測のための分離分析システムの新展開
- ・量子線を用いた材料解析法の展開
- ・環境分析 - 環境をはかって何がわかるか？

連絡先：59年会実行委員会事務局

E-mail：59nenkai@anal.chem.tohoku.ac.jp

http://www.jsac.or.jp/~jsac_ne/59nenkai

/59nenkaiindex.html

詳しくは実行委員会ウェブサイトおよび「ぶんせき」
誌5号M26(他)をご覧ください

なお、ウェブサイトによると「本年会開催期間中は
日本政府主催の APEC が仙台市にて開催されます。
ホテルの混雑が予想されますので、本年会に参加予
定の方は宿泊予約を早めにお済ませください」との
ことです。

❖ 2010年度 機器分析ワークショップ ❖

機器分析ワークショップの充実を図るため、本年度は支部および参加（予定）企業による準備委員会を開催し、場所・日程共に例年とは少し違った形での開催を計画しています。今のところ、場所は福岡大学および鹿児島大学で、いずれも11月中の1日に集約して実施する予定です。詳しいことは決定次第ご案内いたします。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

❖ 支部招待講演会・見学会 ❖

2010年支部講演会・見学会は柳雅之副支部長が中心となり準備を進めています。本年度の見学会は、11月13日（土）（株）三井化学分析センター大牟田分析部（福岡県大牟田市浅大牟田町30）の予定です。詳細が決まり次第、支部ウェブサイトにてご案内いたしますので、お楽しみに。

❖ 2010年日本化学会西日本大会 ❖

主催：日本化学会九州支部・中国四国支部共催：日本化学会、日本薬学会九州支部、日本分析化学会九州支部、有機合成化学協会九州山口支部、高分子化学会九州支部、電気化学会九州支部、日本セラミックス協会九州支部、農芸化学会西日本支部

後援：熊本国際観光コンベンション協会、熊本大学
会期：11月6日（土）7日（日）

会場：熊本大学黒髪南キャンパス（熊本市黒髪2-39-1）

発表申込受付：2010年6月30日（水）～7月23日（金）

要旨投稿受付：2010年9月1日（水）～9月24日（金）

連絡先：〒860-8555 熊本市黒髪2-39-1 熊本大学
大学院自然科学研究科理学専攻化学講座内

2010年日本化学会西日本大会 事務局 速水真也
電話(096) 342-3469 FAX (096) 342-3469

E-mail: west2010@sci.kumamoto-u.ac.jp

http://www.sci.kumamoto-u.ac.jp/west2010/home.html

❖ 生涯分析懇談会への入会のお誘いと講演会のご案内 ❖

平成22年5月15日、松江の分析化学討論会で、大学や企業などを退職した分析化学会会員が学会（討論会、年会）に参加し、会員相互の交流と親睦をはかり、日本分析化学の発展に寄与するなどを目的とする「生涯分析懇談会」が正式に発足いたしました。本会は生涯分析化学会会員として、退職会員だけでなく、それ以前の方も含むシルバー分析化学会員より成り、年に1回または2回、学会期間中に講演会を開催いたします。入会金、会費は不要ですので本会に賛同頂ける方は氏名、所属（現または旧所属）、連絡先（電子メールアドレス）を添えて下記へご連絡ください。

なお、日本分析化学会第59年会（仙台）では下記の講演会を開催いたします。多数のご参加をお待ちしています。

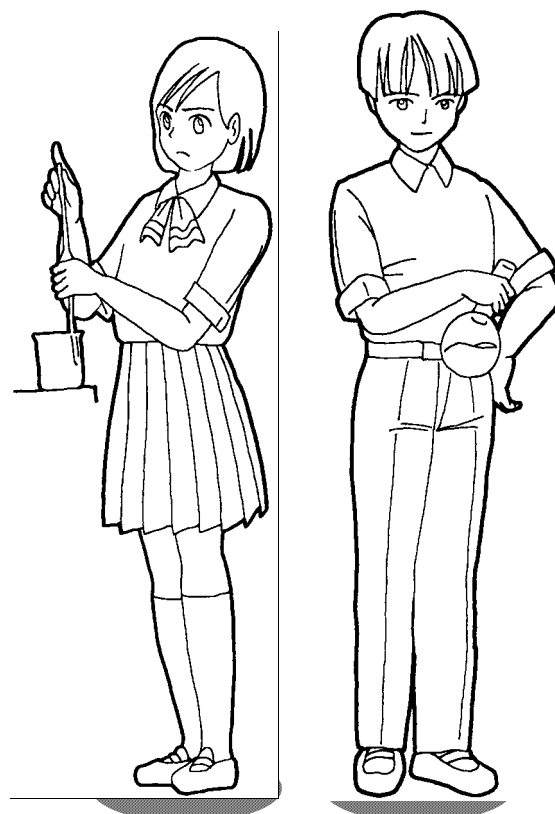
講師：四ッ柳 隆夫（東北大学名誉教授）「物質との対話 感度と選択性を巡って」

連絡先：

田端正明（佐賀大学） tabatam@cc.saga-u.ac.jp

長谷川佑子（東京理科大学）

yhasegaw@rs.kagu.tus.ac.jp



事務局より

❖ 支部ウェブサイトリニューアルのお知らせ ❖

日本分析化学会九州支部ウェブサイトがリニューアルされ、見やすく、情報が探しやすいサイトへと変貌を遂げる予定です。

http://www.jsac.or.jp/~jsac_kyushu/

過去の情報も順次データベース化していく予定です。皆様の意見を取り入れ、より使いやすく見栄えの良いデザインを取り入れていこうと思っておりますので、ご意見お寄せ下さい。(担当：副支部長・神崎)

❖ 2010 年度カレンダー ❖

本年度の関連行事は以下の通りです。予定中の行事の日程については変更の場合もありますので、随時ご確認ください。

決定・終了している行事

分析化学討論会(島根): 5月15日(土)・16日(日)

九州支部若手の会(福岡): 5月22日(土)

九州分析化学会賞・奨励賞選考委員会

(福岡大学): 5月29日(土)

第一回常任幹事会(福岡大学): 6月26日(土)

化学関連支部合同大会(北九州): 7月10日(土)

九州分析化学若手の会夏季セミナー(長崎):

7月30日(金)・31日(土)

分析化学講習会(福岡): 8月3日(火)~5日(木)

分析化学会年会(仙台): 9月15日(水)~17日(金)

予定中の行事

学会賞等候補者推薦委員会・幹事会

(福岡大学): 11月12日(金)

支部講演会・見学会(大牟田): 11月13日(土)

機器分析ワークショップ:

福岡大学...11月10日(水)

鹿児島大学...11月24日(水)

第二回常任幹事会(福岡大学): 2011年2月19日(土)

❖ 会員の声をお送り下さい ❖

分析技術、研究、教育、ご提案など何でも結構です。分析に関する質問などは、ホームページに掲載することにより支部会員の方々からいろいろなご助言を頂いたり、新たなディスカッションに発展したりするなど、有意義な情報交換の機会になることが期待できます。皆様のお声をお届け下さい。(担当：庶務幹事・塩路)

❖ 入会を歓迎します ❖

あなたのお近くに日本分析化学会への入会を考えていただけそうな方がいらっしゃいませんか?是非、入会をお誘い下さい。支部の事務局へご連絡頂ければ入会案内をお送りします。また、入会ご検討中の方に対して、要望があれば、会長より支部を通じて機関誌の無償配布が行われるそうです。日本分析化学会の会員拡充にどうぞご協力下さい。(担当：庶務幹事・塩路)

❖ 編集後記 ❖

本年度は支部ニュースの紙媒体としての発行は年に1回となりました。次号は電子媒体での提供となります。確かに、支部ニュースに掲載した情報のほとんどは、より詳しく最新のものをウェブで即座に入手できる状況にあります。しかしながら、紙媒体が手元に届くというのも、支部ニュースの重要な役割の1つです。情報発信方法は、支部ニュースのように会員に直接送り届けられるようなPUSH型と、閲覧者が必要な情報をウェブサイトに取りに行くようなPULL型の2つの方法があり、情報伝達のためには双方をうまく利用することが不可欠です。次年度以降の支部ニュースをどうするか、会員の皆様の声を参考にさせていただきたいので、ぜひご意見をお寄せ下さい。(副支部長・神崎)



2010 年度 日本分析化学会九州支部 事務局

〒 814-0180 福岡市城南区七隈 8-19-1 福岡大学 理学部 化学科
TEL: 092-871-6631 (代表) FAX:092-865-6030 (理学部事務局)

支部長	山口敏男 (福岡大学理学部) yamaguch@fukuoka-u.ac.jp / 092-871-6631 内線 6224
副支部長	神崎 亮 (鹿児島大学大学院理工学研究科) kanzaki@sci.kagoshima-u.ac.jp / 099-285-8106
副支部長	柳 雅之 ((株)三井化学分析センター大牟田分析部) masayuki.yanagi@mitsui-chem.co.jp / 0944-51-8254
庶務幹事	塩路幸生 (福岡大学理学部) shioji@fukuoka-u.ac.jp / 092-871-6631 内線 6223
会計幹事	吉田亨次 (福岡大学理学部) kyoshida@fukuoka-u.ac.jp / 092-871-6631 内線 6241